

# 美川っ子

R3.6.21 文責 大達高弘

## トイレのスリッパを揃える

### 見えない他者に思いをはせて



【きれいに揃えられたトイレのスリッパ】

これは、6月のある日の美川小学校の児童用男子トイレのスリッパの様子です。もちろん、いつでもこんなにきれいに揃っているわけではありませんが、この日、スリッパをこのように揃えてくれたのは2年生の男の子でした。休憩時間に、トイレ近くを通りかかった時、「あっ、スリッパ揃えよう」という声が聞こえたのでした。私はそっとトイレを覗いてみました。すると、2年生の男の子が1足ずつ丁寧にスリッパを整頓してくれていたのです。私はびっくりしました。そして、驚くとともに、美川小学校にこんなに素敵な子どもがいることをほんとうに嬉しく思いました。

この男の子はどうしてトイレのスリッパを揃えたのでしょうか。誰かに命じられたわけではないのに、いったいなぜ？ 私はこう思いました。きっとこの男の子は、次、このスリッパを使うであろう見えない他者のために揃えてくれたのだと…。きっと、見えない他者に思いをはせたのだと思います。なんて尊い行為でしょうか。私は、トイレを後にするこの男の子に、心からお礼を言いました。

私は1学期の始業式で、合言葉【み・か・わ】の話をし、その実現に向けて2つのことをお願いしました。一つ目は自分の目標や理想に向かって思いきり努力しチャレンジすること、そして、二つ目が、自分も、自分以外の人もみんなを大切にするということです。このスリッパを揃えるという行為は、まさに、この自分以外の人も大切にするという思いから生まれた行為だと思います。本人が意識していたかどうかはわかりませんが、きっと目には見えない他者の存在が、この男の子の中にはちゃんとあったのだと思うのです。

目の前にいる他者はもちろん、目には見えない他者にまで思いをはせ、自分はどうすべきなのか、どうしたらみんなが気持ちよく生活することができるのか、そういうことを考え、行動できる子どもたちが増えた時、この美川小学校は、理想とする【み・か・わ】  
㊦んなが ㊦がやく ㊦たしたちの学校になるのだと思います。

私にとって、本当に、本当に嬉しい出来事でした。

## 【なかよし班スタート式】

5月26日（水）になかよし班スタート式がありました。

美川小学校では、掃除や児童会活動、様々な学校行事等においてこの「なかよし班」と呼ばれる、全校児童（1～6年生）を縦割りにした異学年集団の班で活動しています。

そのなかよし班での出会いの場が、このスタート式でした。コロナ禍ということもあり、体育館に集まって整列する際も、班ごとに分かれて活動する際も、感染予防対策をしっかりと行いました。それぞれの班ごとに、使用する場所（部屋）を事前に決め、そこに移動したのち、リーダーである6年生を中心に、自己紹介をしたり、交流活動（3密を回避した）をしたりしました。



様々な制約がある中、6年生はリーダーとして、このスタート式がよりよいものになるようにと一生懸命に準備し、会のお世話をしてくれました。最高学年だから当たり前という考え方もあるでしょう。ですが、式の中で6年生が見せてくれた姿には、責任感と下学年に対する思いやりの気持ちが溢れていました。こういう姿を見て、下学年は最高学年とは何か、どう行動し、どうあるべきかを学びます。そしてそれを受け継いでいくことで、伝統になっていくのだと思います。下学年が6年生を見て「あこがれ」、6年生は下学年を「いたわる」まさに、「あ・い」です。美川小学校に「あ・い」が溢れ、みんなが かがやく わたしたちの美川小学校をつくるため、なかよし班活動がこれまで以上に充実して欲しいと願っています。

## 1学期 マラソン記録会

5月28日（金）3校時、今年度1回目のマラソン記録会がありました。1・2年生は600m、3・4年生・高学年女子は800m、高学年男子は1000mを走りました。このマラソン記録会は、体力向上や体力づくりへの意欲を高めることはもちろん、苦しくても最後まで粘り強く取り組む強い気持ちを育むことを目的にして実施しました。

感動しました。全員、本当によく頑張りました。欠席者を除きこの日参加した全員が、誰一人途中で歩くことなく、最後まで走り抜きました。苦しくて途中で歩きたい気持ちになった人もいたかもしれません。ですが、仲間の応援の拍手に背中を押され、歯を食いしばってゴールを目指しました。普段の生活の中で、ここまで自分を追い込む場面は、なかなかないと思います。だからこそ、余計に貴重な場だと思います。頑張り抜いた美川っ子を誇りに思います。みんな最高にかがやいていました。



## 聖火トーチが美川にやってきた

6月3日(木)全校朝礼がありました。ご存じの方もいらっしゃると思いますが、5月15日(土)に、浜田市でも東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーが行われました。その際に、浜田市の第1走者を務められた斎藤博之様(浜田消防署勤務)のご厚意で、聖火リレーで実際に使用された本物のトーチとユニフォームをお貸しいただき、全校朝礼で紹介しました。



また、浜田市出身で、現在順天堂大学2年生の三浦龍司選手の話もしました。三浦選手は小学生時代、浜田陸上教室に所属しており、その関係で私もよく知っていたので、三浦選手の小学生の頃の話や、東京オリンピック出場に手が届くところまでできていることなどを紹介しました。

全校朝礼では、聖火リレーのトーチ、ユニフォーム、三浦選手のサインと、すべて【本物】を子どもたちに見せました。本物を見せることで、何かを感じてほしいと思ったのです。そして次のような話をしました。

○世界はテレビの向こうにあるのではなく、みんなも世界の中に生きていること。その世界に目を向けてほしい。

○なんでもいいから自分が得意なこと、好きなことを見つけて、とことんそれを頑張ってみてほしい。

本物を見る子どもたちの目は輝いていました。もちろん、一人一人感じ方は違っていたと思いますが、何かを感じてくれたことは伝わってきました。

全校朝礼後、聖火リレーのトーチを各学年に回し、一人一人直接手にしてもらいました。学年によっては、実際に校庭に出てリレー形式でトーチをつないでいました。



いつか、子どもたちが大人になり、自分の子どもにオリンピック・パラリンピックの話をするようなことがあった時に、「父さん、母さんは聖火リレーのトーチを持ったことがあるんだよ。トーチはねえ・・・。」と今回の経験から話ができれば、なんて素敵だろうと思います。

今回の貴重で、素敵な機会を与えてくださった斎藤博之様には深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 6月授業公開日

### 授業風景が変わり始めます！！



【1年生】



【4年生】

6月3日(木)は授業公開日でした。今月は懇談等はなく、授業のみの公開でしたが、たくさんの保護者の皆様にお出かけいただき、授業の様子を見ていただきました。お忙しい中、ありがとうございました。

私も7つの学級をそれぞれ見て回ったのですが、多くの学級でICT機器(パソコンやスマートボード、書画カメラなど)を活用した授業が行われていました。先月の学校だよりでもご紹介しましたように、学校現場ではGIGAスクール構想のもとICTを活用した授業改善の工夫が求められています。美川小学校においても、「使わなければ使えない」ということで、先生方も授業の中で、積極的にICT機器を活用しています。ただし、ICT機器はあくまでも道具であり、子どもたちのよりよい学びを支えるために使用します。決して機器使用が目的ではありません。先週、子どもたちは【出会いの場】を通して、1人ずつ自分のタブレットを手にしました。いよいよタブレットを活用した授業が始まります。授業風景は少しずつ変わり始めますが、黒板とチョークを使った従来の授業スタイルとICT機器を活用した新しい授業スタイルのそれぞれのよさを融合させながら、子どもたちの学力、そして生きる力の育成に向けて、これからも授業改善を進めていきたいと考えます。

授業公開日でお越しの際には、お子さまの学習への取組の様子に合わせ、授業スタイルの変化等にも注目してご覧いただけますと、指導者の励み、意欲につながっていくと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

## 7月の主な行事

- 1日(木) 外国語(支援員) 内科検診(4・5年)
- 2日(金) 授業公開日
- 8日(木) ★月曜時程 外国語(ALT)
- 9日(金) 全校テスト(国) 委員会⑥
- 14日(水) 防犯教室⑤(低学年)
- 15日(木) 外国語(支援員) 第3回PTA運営委員会
- 16日(金) クラブ⑥
- 19日(月) 校外班会 大掃除
- 20日(火) 終業式 給食終了(13:30 下校)
- 21日(水) 夏季休業スタート 個人懇談
- 23日(金) 東京オリンピック開会式
- 26日(月) 少年自然の家(5年)
- 27日(火) 少年自然の家(5年) ラブック号(12:40~13:30)
- 28日(水) のびっこ学習(4~6年希望者)
- 29日(木) のびっこ学習(4~6年希望者)

